

雨田光弘生誕85年記念原画修復支援ファンディング

音楽とあそぶネコたち <創作75年の軌跡>

雨田光弘原画の世界展 XI

2020年12月3日(木)ー7日(月) 原画展入場無料

会場: 中野山田屋 開場時間/11:00~18:00 (最終入場 17:30)



修復を待つ原画4点 ヴィヴァルディ《四季》より<春><夏><秋><冬>

雨田光弘の代表作でもある、1993年に製作された4部作ヴィヴァルディ《四季》は、天皇陛下ご成婚の折に記念作品として描かれました。

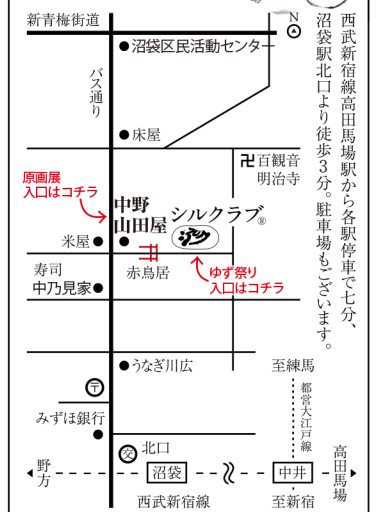
4部作の経年劣化に伴う修復に向けて、昨年の原画展ご来場者さまから多くのご賛同をいただきましたが、すべての修復にはファンの皆さまがたの、より一層のご支援が必要です。会場に設営されたファンディングBOXへのご支援額に応じて、雨田光弘直筆バッグをはじめ、様々なプレゼントをご用意しております。

雨田光弘展の会場として過去9年間、ご協力いただいている中野山田屋は、併設のシルクラブとともに、日本を代表する建築家・佐藤明氏設計による数寄屋造りの名建築。

広々とした和空間のソーシャル・ディスタンスの中、安心して作品をご覧ください。

たくさんのネコたちがいざなう、日本の工芸の粋を集めた贅沢空間をご堪能ください。

原画の描きおろしご依頼のお客さまは、お写真をご持参のうえ、受付にお申し出ください。



▲会場で毎日、《四季》を見に来てくださった小さなお客さま



▲過去の原画展の様子。シルクラブ先代の応接間には作者幼年期の作品を、普段公開されない大広間にはカレンダー原画を一堂に展示しました。

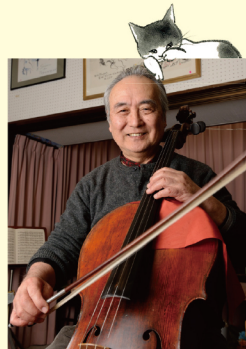
緊急開催決定!! 原画展第2会期限定スタート!!

🐾会場では5日間限定で、
カレンダーやグッズが特別にお安く
お求めいただけます。

🐾30%OFFの雨田光弘グッズ
80点以上がすべて入った
お楽しみ限定2020など、楽しいセットも
数取り揃えております!!

🐾原画修復支援ファンディングに
ご協力いただいた方への御礼は
一例として

- 500円: 特製ポストカード
- 1000円: 特製ポストカードセット
- 5000円: 雨田光弘直筆色紙
- 10000円: 雨田光弘直筆バッグ & 直筆水墨色紙
- 15000円以上: 金額に応じて直筆画をプレゼント



雨田光弘 プロフィール
(あまだ みつひろ 1935年ー)

箏曲家(京極流二代目宗家)・ハーブ奏者としても知られる彫刻家・洋画家、雨田光平の次男として生まれる。父の影響で幼少時より絵画と音楽に親しみ、「絵描きになりたかったら、表現の幅を広げるために音楽も学ぶように」と育てられる。チェロを鈴木聡に学び、桐朋学園に入学。卒業後は日本フィルハーモニー交響楽団に入団、ソロ・チェリストも務めた。室内楽をルー・グレーラーに師事。退団後は、国内主要オーケストラの客演ソロ・チェリストや、ソロ・室内楽奏者として活動するかわら、画業に、本腰を入れる。楽器を弾くネコのモチーフで描かれる作品は、ベルリン・フィルや日本フィルのオリジナル・カレンダーをはじめ、多くの絵本やカレンダー、文具などの題材になり、国内外の著名演奏家や音楽愛好家、ネコ好きなど熱烈なファンを獲得。パリやベルリンでも原画展が開かれ、大成功を収める。東京フィルのコンサートマスターとして活躍したヴァイオリニストの夏目純一(夏目漱石の長男)は母方の叔父に、その長男で漫画批評家、漫画家、エッセイストの夏目房之介は従弟にあたる。